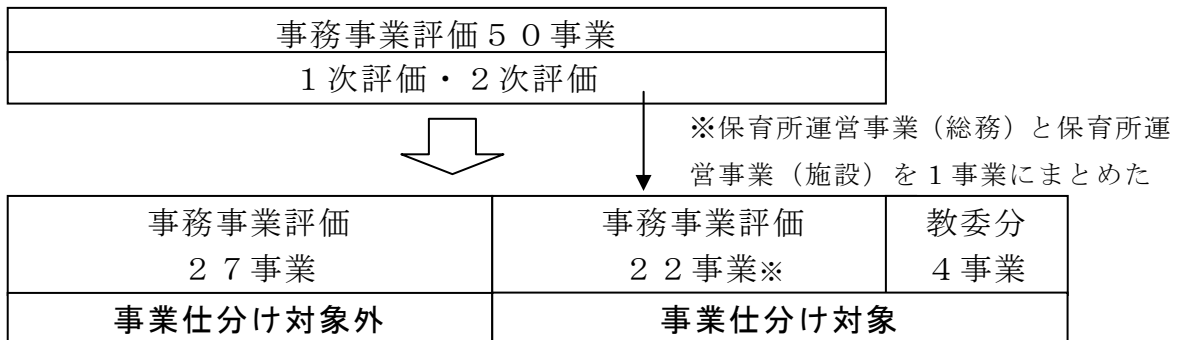


平成 23 年度事務事業評価の概要について

1 経過

5～6月	事務事業評価シート作成、所属長による1次評価【自己評価】
7月	行革推進会議委員による2次評価【庁内横断的な評価】
10月	市民判定人による事業仕分け【外部評価】
11月	今後の方向性について各課へ照会
2月	行革本部会議

2 評価の流れ



3 2次評価結果

廃止	民間化	改善	継続	重点化	合計
0	0	5	44	1	50

4 事業仕分け結果

	不要 (廃止)	民間化	改善	従来どおり (継続)	重点化
市民判定人	0	0	17	7	2
仕分け人	0	0	22	4	0
今後の方向性	0	0	24	2	0

※仕分け対象外事業については、今後の方向性はすべて「継続」

5 対象事業の今後の方向性

2次評価や仕分け結果等をもとに、各課の意見を踏まえ、市としての今後の方向性を行財政改革推進本部会議において検討・決定した（別紙参照）。

6 進行管理について

今後の方向性に基づき、各課において計画立てをした上で、関係団体との見直し協議や事業の改善等により市民サービスの向上を図ることとし、進捗状況（改善状況）を把握していく。